未来を担う海洋・水産プロフェッショナル人材育成システムの構築

マイスター・ハイスクールビジョン

地域の課題

まち・ひと・しごと創生総合戦略 「農林水産業従事者所得の 確保向上と 若者にとって魅力ある雇用の場の創出」

第4次産業革命/地方創生時代

□ | CT活用:業務の効率化

□DX : ビックデータ・ICT活用

に基づく収益性の高い経営

□6次産業化:地域資源に付加価値を付与

カリキュラム・教育内容の刷新

- 1. 授業実習等におけるICT活用
- 2. 企業実習・専門家による6次産業化 学習支援と地域理解
- 3. 海洋高校アンテナショップ能水商店 におけるOMO

糸魚川の魅力や強みを理解し ICT活用やDXに対応できる活力ある地域産業を担う 海洋・水産プロフェッショナルの誕生!

【事業概要】

未来を担う海洋リーダーを育成する教育システムを、地元糸魚川市と能生地域の漁業・水産加工・ 観光・ICT等の関連企業等と、海洋高等学校が連携して、構築する。

【事業目標】

- I C T を活用した設備によるチョウザメ、アカムツ (ノドグロ) などの養殖、魚肉やキャビアなどの 生産加工と商品開発、及び新潟海洋高校アンテナショップ「能水商店」における O M O の実践により、 海洋・水産業の D X と 6 次産業化に対応できる力を育成する。
- 地域の観光資源を活かした誘客宣伝やマリンスポーツイベントの企画・運営等に取り組み、地域の課題解決に向けた活性化プラン構想をつくるとともに、具体的な実践をとおして、地方創生を牽引できる力を育成する。
- 指定2年目からは、SDGsの持続可能な社会づくりの視点も取り入れ、専門高校が将来に渡り地域 の活況創出の核となり続けることを目指す。

【実施体制】

マイスター・ハイスクール運営委員会

マイスター・ハイスクール事業推進委員会

マイスター・ハイスクールCEO

海洋高等学校

産業実務家教員

連携機関

(株)能水商店,(有)SKフロンティア,(株)能生町観光物産センター,(公財)マリンスポーツ財団 (株)グローバル・アセット・モーションズ,糸魚川ジオパーク協議会,上越漁協糸魚川信用組合 他

未来を担う海洋・水産プロフェッショナル人材育成システムの構築

令和3年度目標:未来を担う海洋リーダー育成の基礎づくり ~SDGsの持続可能な社会づくりの視点を学び、次世代の水産業に貢献する人材を目指す~

新潟海洋高校アンテナショップ「能水商店」 におけるOMO実践

【1年生】R4~海洋情報技術(2単位)

【2・3年生】

- 〇実店舗運営とECサイト運営の連動
- 〇店舗の宣伝と誘客
- ○漁獲物のライブコマース
- 〇アクアポニックス水槽展示とバジルメニュー提供
- 〇各種飲食イベントの実施

【成果】

- 〇新潟海洋高校「能水商店」実店舗に設置するICTデバイスとPOSシステムを設計。
- 〇アクアポニックス水槽の整備開始。
- 〇糸魚川市イベント「糸魚川荒波あ んこう祭り」オンライン配信で実施。

【課題】

- 〇新潟海洋高校「能水商店」実店舗のオープンに向けた I C T デバイス と P O S システムの設置。
- 〇整備したデジタルデバイスを活用 したOMOの実践や販売実習。
- 〇本事業で展開する様々な教育プログラムの学習成果を発信する拠点と して運用する。



海洋技術コース (2、3年生) 「漁師のD2Cビジネス」 ワークショップ

ICT活用

【1年生】R3:全校講演会ICT・DX

R 4 ~ 「海洋情報技術」(外部人材講師活用)

【2·3年生】(R3、R4)

- ○チョウザメ・イトウ養殖実習におけるICT活用
- OHACCP実習における I C T 活用
- ○乗船実習における普通教科オンライン学習
- 〇水中ドローンによる測量

【成果】

- 〇チョウザメの雌雄判別 P C R 検査機器整備。
- 〇衛生管理記録クラウド管理システム整備(1ヶ月間)。
- 〇水中ドローン活用技術研修 (プールシミュレーション)

【課題】

- 〇R4から実施する1年「海洋情報 技術」における外部人材の活用計画 とシラバス作成。
- 〇チョウザメの雌雄判別PCR検査 機器の活用普及および精度の維持。
- 〇乗船実習時に全普通教科で授業実 施可能なオンライン通信環境の整備。
- 〇業者サポートによる水中ドローン 運転技術の向上。



キックオフ講演会 (全校生徒対象) 「水産DXの今と高校 生がつくるこれから|

未来を担う海洋・水産プロフェッショナル人材育成システムの構築

産業実務家教員の取組

【令和3年度:6次産業化と地域理解の指導】

○対象:3年生 食品科学コース○科目:「総合実習」(3単位)「課題研究」(3単位)

〇内容:イベント運営、商品企画のプロデュース学習、

マーケティング実践指導、観光誘客プロジェクト

「糸魚川荒波あんこう祭り」実践指導

〇時数:6時間(週1日)

【成果】

○観光誘客プロジェクト「糸魚川荒波 あんこう祭り」に向けた指導

- ・イベント集客、接遇・観光誘客実習
- ・イベント企画運営・マーケティン グ学習
- ・ICT企業の外部人材を活用した動画撮影・広告・Web配信

○地域企業との連携促進

・糸魚川観光協会との連携。

【課題】

〇担当科目「地域探究」、「課題 研究」等における企業等の連携及 び外部人材の活用

〇地域水産資源を中心としたローカル価値を創出する商品開発の指導の更なる充実



食品科学コース(3年生) 「あんこう祭り」CM作成 (動画制作会社による指導)



【海洋TUBE】2022年糸魚川 荒波あんこう祭りIN能生会場 CM

事業評価への取組

<令和3年度(計画作成)>

○校内研修会を通じて「未来を担う水産・海洋プロフェッショナル」 が身に付けるべき資質・能力について教員間で議論した

○卒業までに特に身に付けて欲しい「教科学力外」の能力の絞り込み

その伸長に関わる教育活動の明確化とルーブリック作成

<令和4年度~(運用)>

- ・次年度以降、協働力、行動力、自己管理力を「重点的に伸ばす3つの力」として、カリキュラムマネジメント係で作成したルーブリック(3段階評価)に基づき、事業による生徒の成長を把握する。
- ・生徒の自己評価と担当教員との面談通じた内省に基づく動機付けを繰り返す。

※生徒の資質・能力を客観的に測定する補助ツールとして河合塾の「学びみらいPASS」を活用する。



「学びみらいPASS」開発チームを講師に招いた教員研修会